

なるせダム

謹賀新年



## 新年のご挨拶

新年早々、お見苦しい写真での登場に驚いた方もおられるのでは無いでしょうか？

今年度から一層、『堅苦しいお役所的な広報からの脱却』さらには『多くの成瀬ダムファンの獲得』をテーマに掲げるスタッフからの強い要望でこのような姿となったしだいでありませう。

気分を害した方は、次行に読み進んでいただければ幸いです。

さて、昨年は東成瀬村に建設した新庁舎で業務を開始する事ができたため、これまで以上に連絡調整や対応がスピーティとなり、事業運営を効率的に進めることができています。

工事の進捗は、国道付替2号トンネル工事の貫通が6月の予定で、平成30年度中の完成を目指します。また、昨年5月に契約となった本体関連工事3本（左岸掘削、右岸掘削、原石運搬路）も順調に進捗しており、春には、迫力のある大規模工事の再開が「成瀬ダム展望台」より見学できますので、是非、足を運んで頂ければと思います。

昨年12月の政府予算原案におきましては、平成30年度の成瀬ダム建設事業費が70億円で「新たに本体工事」の予算が計上されました。昨年の本体関連工事を引き継ぎ、確実に平成36年度の完成を目指して事業を進めていきたいと考えております。

今後とも、皆様の更なるご支援・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、今年も皆様にとって幸多い年であることを祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



# 成瀬ダムで働いていただいている方々

成瀬ダムの工事が本格化しダム周辺も活気づいてきました。

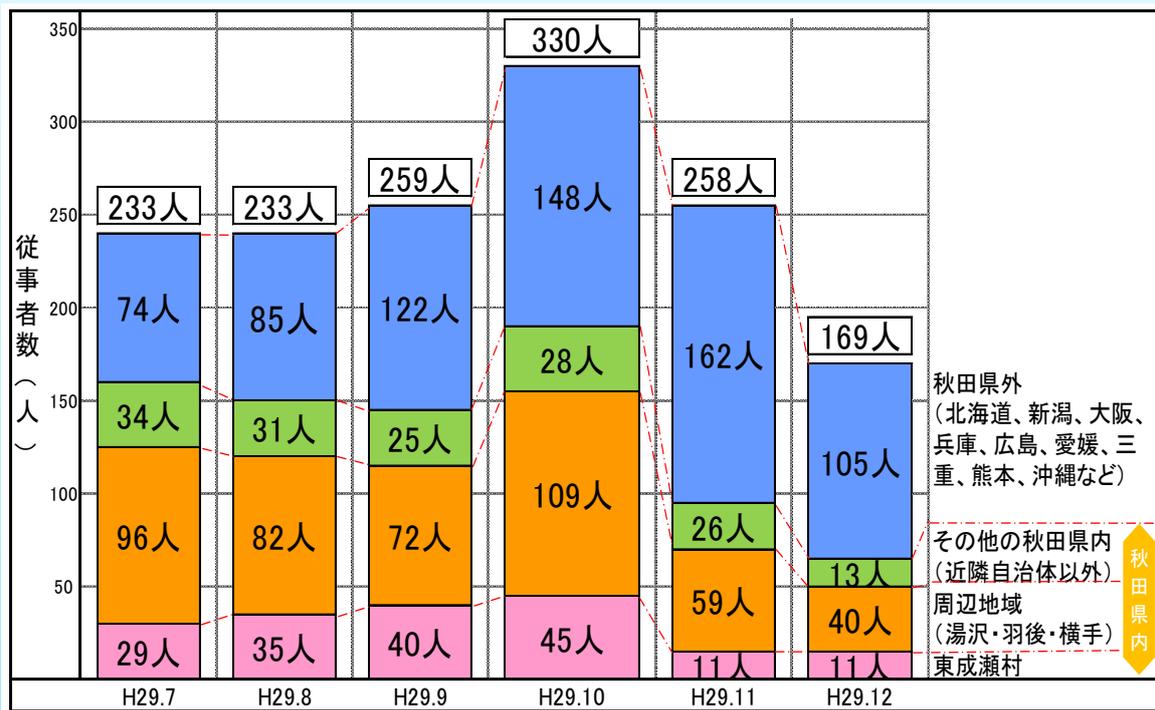
それに伴い、全国から工事に携わる人が続々集まってきております。

そこで、7月から成瀬ダム建設に従事する方の人数や出身地域について調査を開始！

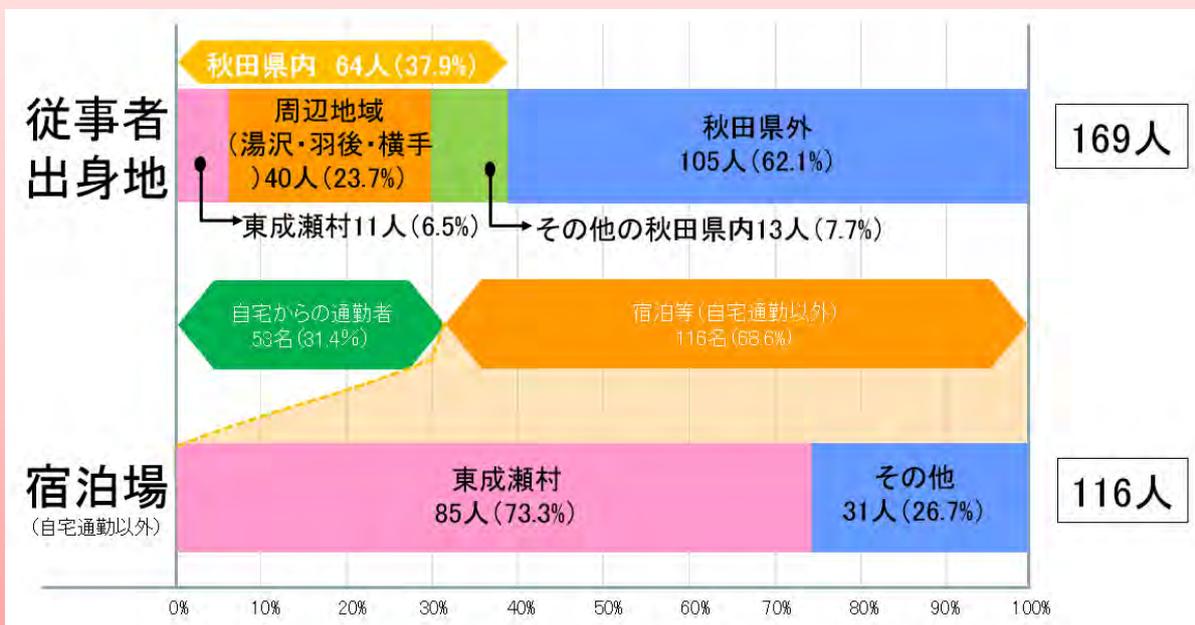
7月～9月は230人位。10月にはピークを向かえ、大幅に増加し **330人！！**

北は北海道、南は沖縄県、全国各地から…な、なんとベトナムからも～！

月ごとの従事者出身地別推移グラフ（12月時点）



通勤・宿泊場所グラフ（12月時点）



※東成瀬での宿泊場としては、現場宿舎のほか、民宿等の施設を利用している状況です。

# 一番遠くから働きに来ている人はだれ！？

成瀬ダム建設事業では、今年度最大で1か月間に約330名の方が工事などの作業に従事しています。

その出身地を調べると、日本全国各地から集まってきていることが分かっています。更には、日本どころか、なんと!!海外出身の作業員さんもいます！

「成瀬ダムトクラ地区整備工事：(株)竹中土木」では、ベトナム社会主義共和国出身の作業員の方が6名いらっしゃいます。そこで、今回は、その中のお二人、ルックさんとジャツプさんにインタビューをしてみました。



ベトナムの方にインタビューする大阪出身のタニヤン係長



Q1: 出身地は？

ルックさん: ベトナムのビンという町です。

田舎の小さい町です。

ジャツプさん: ベトナムのバクザンという町です。

首都ハノイ近くの、まあまあ大きな町です。

Q2: 日本に来て何年になりますか？

ルックさん、ジャツプさん: 約1年です。

以前は、福島県いわき市で働いていました。

Q3: 日本食で好きになった食べ物がありますか？

ルックさん、ジャツプさん: さしみ、ラーメンです。

Q4: 休日は、何をしていますか？

ルックさん、ジャツプさん: 買い物や料理(自炊)をしています。

Q5: 家族構成は？

ルックさん、ジャツプさんとも: 妻と子供2人(息子、娘)です。

※ベトナム出身の方たちは、研修生として(株)水谷建設の大型重機オペレータとして活躍しています。

(株)水谷建設は(株)竹中土木の一次下請け会社です

冬季の1月現在は、他の建設現場で作業をしています。



左からジャツプさん、右がルックさんです  
中央はタニヤン(大阪人)です



アーティキュレートダンプ(40t積み)を運転しています



運転中の様子をパチリ



# 我が家の愛犬紹介



成年にちなんで、成瀬ダム工事事務所職員の愛犬を紹介します



## ワンちゃんデータ

飼い主：成瀬ダム工事事務所長  
町屋 政蔵

名前(犬種)：クッキー (キャバリア)

年齢/性別：14歳

特技：待てと伏せのみ

思い出  
帰省時、喜んで迎えてくれるのはクッキーだけです笑！



## ワンちゃんデータ

飼い主：調査設計課長  
佐藤 隆夫

名前(犬種)：ラッキー(ミニチュアシュナウザー)

年齢/性別：6歳/オス

チャームポイント：しっぽ

思い出  
孫の鼻をかじってしまう事件発生。



## ワンちゃんデータ

飼い主：調査設計課 古川 政博

名前(犬種)：風ふう(スピッツ+ミニチュアダックス)

年齢/性別：12歳/メス

特技：ヨダレを垂らしても我慢できる待て。

特徴：スピッツの長毛+ダックスの短足のため  
おなかにゴミがついてしまう。

思い出  
貰ったときはタヌキ?と間違えるような姿でしたが大きくなると全くちがう犬になってしまった。



# 工事現場だより

● 1月号では、「成瀬ダム桧山台地区掘削工事」の現場を紹介します。

成瀬ダムの堤体に使用するCSGの材料となる砂れきを採取するため、その表面にある不要な土砂を取り除く工事です。

また、採取したCSGの材料を運搬するために、46 t級ダンプ（一般に走行しているのは10t級）が走行できる工事用道路を造成しています。

工事では、ICT技術<sup>(※1)</sup>を使って無人航空機（ドローン）<sup>(※2)</sup>による測量などを行って、進めています。

※1：ICT（Information and Communication Technology）情報通信技術の略で、国土交通省では、「ICTの全面的な活用」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上と、魅力ある建設現場を目指す取組であるi-Construction（アイ・コンストラクション）を進めています。

※2：無人航空機：UAV（Unmanned Aerial Vehicle）を言い、ドローン（drone）はUAVの通称で（蜂など）ブンブンという音を意味します。

余談：日本でドローンと言うと、マルチコプター（3つ以上のローターを搭載した回転翼機）をイメージし、アメリカでは飛行機のような固定翼機（ニュースや映画に登場する無人偵察機など）をイメージするそうですので、世界的にはUAVの方が誤解が少ない様です。ここでは、イメージしやすい”ドローン”を使っています。



残土置場

表土掘削範囲

工事箇所（表面にある不要な土砂を取除く箇所）



工事用道路  
造成箇所

工事箇所（工事用道路造成）



表面にある不要な土砂を取り除いている様子

## 現場代理人から、ひと言。

「成瀬ダム桧山台地区掘削工事」  
施工会社：伊藤建設工業(株)

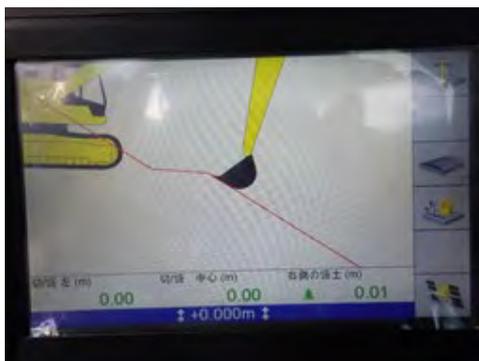
現場代理人  
大日向 康



当工事は、ダム堤体に使用する試料採取のための表土掘削とICT技術を全面的に活用した工事用道路を作っております。  
今年、例年より早い降雪のため、悪戦苦闘しておりますが、工事用道路の年内完成を目標に当工事従事者一丸となり最後まで『無事故・無災害』で頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。



46 t級の重ダンプを走行させるための工事用道路を造成しています



ICT技術を使って、画面を見ながら機械（バックホウ）を操縦しています



無人航空機（ドローン）を使って測量しています

## まるごと自然館へお引っ越し

成瀬ダムに関する資料は、成瀬川交流館の2階で展示を行っていました。一部は、秋の産業祭で展示を行っていましたが、普段は施設が開いていないため、なかなか皆さんの目に触れていませんでした。

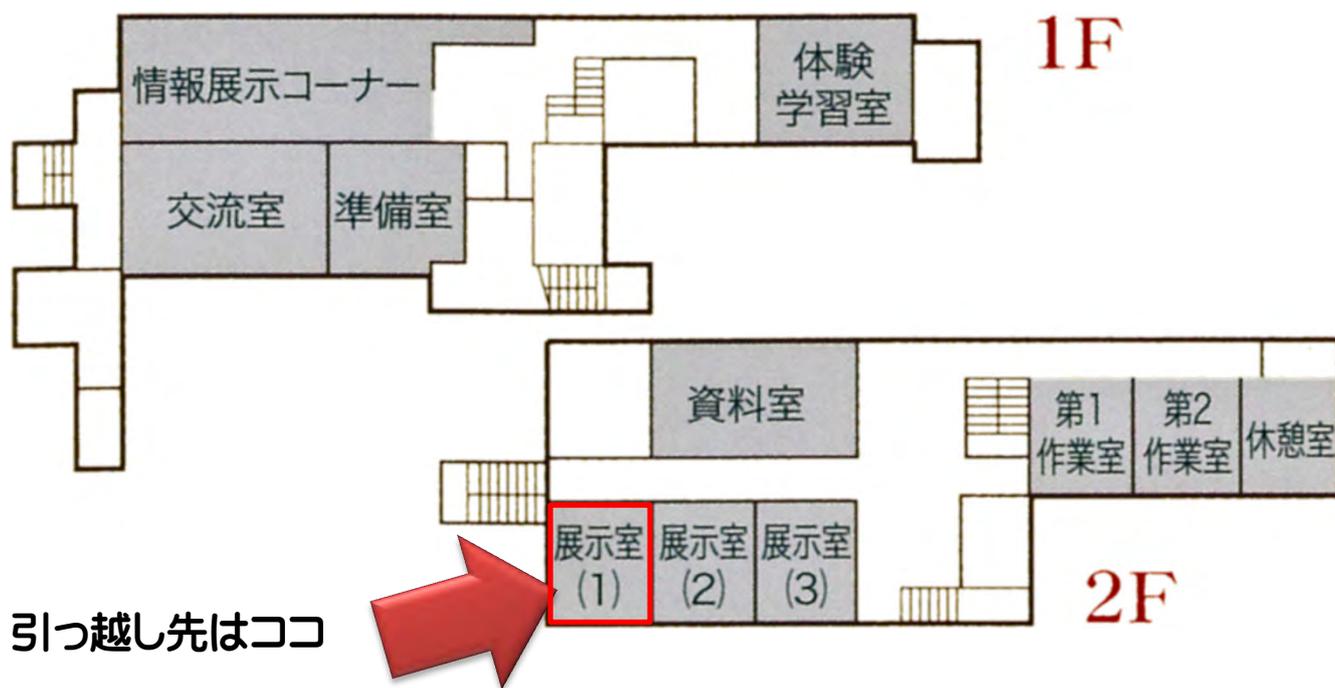


しかし、今回まるごと自然館から常設展示のお話しを頂き、成瀬川交流館から展示の一部を引っ越しすることに致しました。

今年度引っ越しをするのは、成瀬ダム周辺で撮影された、動植物の写真や、昆虫の標本を予定しております。

予定では、3月20日までに引っ越しが終わる予定ですので、皆さん遊びに来てくださいね。

### ～ まるごと自然館内 案内図 ～



来年度以降も展示内容の充実を予定しています。

発行 国土交通省 成瀬ダム工事事務所 調査設計課

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字宮田97-1

TEL 0182-23-8450(代表) FAX 0182-23-8449

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/narusedam/>

雪が多く大変な日が続いています。  
屋根の雪下ろし、除雪機の運転など、  
ケガの無いよう気をつけましょう